

チャペル週報

わたしが命のパンである。

わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、

わたしを信じる者は決して渴くことがない。

(ヨハネによる福音書 6:35)



2009.6.22~6.26 No.11
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

6月22日(月) 神 後 藤 慧 (M1)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
人 大切なこと⑥ 池 野 聡 (人間福祉学部准教授)
短大 聖書物語「サムエル」

6月23日(火) ランバスチャペルアワー「音楽の喜びと癒し」ランバス記念礼拝堂
神 ランバスチャペルアワーに合流
文 音楽チャペル・ゴスペルクワイア
社 上ヶ原ハビタット
法 音楽チャペル バロックアンサンブル
経 経済と人間⑨ 新 海 哲 哉 (経済学部教授)
商 禪 野 美 帆 (商学部准教授)
教 新 谷 陽 介 (広報室職員)
総 KSC Choir (神戸三田キャンパス聖歌隊) 讚美

6月24日(水) 神 向 井 考 史 (神学部教授)
社 幸せって何だろう② Alan Brady (社会学部教授)
法 English Chapel -St. John's Day Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 オルガンの調べに親しもう② 高橋明子 (関西学院チャペルオルガニスト)
商 田 淵 結 (宗教総主事)
人 音楽チャペル バロックアンサンブル
理 心温まる演奏と賛美 理工学部アンサンブル
総 ハンドベル演奏 ハンドベルクワイア (上ヶ原)
短大 丸 尾 喜久子 (聖和短期大学教授)

6月25日(木) 神 深 渡 歩 (M2)
文 永 田 雄次郎 (文学部教授)
社 幸せって何だろう③ 岡 田 弥 生 (社会学部教授)
法 音楽チャペル 聖歌隊
経 経済と人間⑩ 根 岸 紳 (経済学部教授)
商 English Chapel Rev.Gerard Marks (神戸ユニオン教会牧師)
総 Deep Streamによる讚美演奏 総合政策学部学生
短大 アメリカスタディーツアー報告

6月26日(金) 院 Ruth M. Grubel (院長)
神 宋 知 潤 (プール学院中学・高等学校スクールカウンセラー)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
人 音楽チャペル ゴスペルクワイア (P. O. V.)
教 和 田 薫 (教育学部准教授)
理 「前進のための後退」松 木 真 一 (宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:00～8:20 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
6月26日(金) 中学部のために 高野 伸 夫
◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於:宗教主事室

聖和キャンパスにおける絆

谷 村 宏 子

現在、聖和キャンパスの中には、関西学院大学、聖和大学、聖和短期大学が存在し、学生を見ても所属の区別がつかない状況にあります。また、それぞれの教職員は、全てが初めてのことなので戸惑いには計り知れないものがありますが、日々、一つのキャンパスにつながるよう努力を重ねられています。

一方、学生達は、クラブや様々なイベントを通じて交流を図り、徐々に歩み寄り始めてきたように感じます。聖和キャンパスは広いとは言えませんが、学生達は学年を超えてボランティアやイベント企画の中でお互いを支え、葛藤も経験しながら自己実現が可能な素晴らしいキャンパスであると言えます。

聖和キャンパスでは三つの大学が交わる場として、チャペルの果たす役割には大きいものがあります。チャペルの担当は、曜日によって関西学院大学と聖和短期大学に分かれています。出席者はどちらでも自由というスタイルになっています。特に、クラブ主催のチャペル時には、両大学の学生が共に賛美する場として機能してきたことを嬉しく思います。120年の歴史を持つ関西学院大学では、キリスト教主義の学校教員を育成することを視野に入れ、キリスト教の理解と共に教員としての資質を高めることを今、まさに実現しようとしています。一方、聖和の先人の先生方は、異口同音に「キリスト教教育がやりたい」という熱き想いを抱いてこられました。129年間保育者養成校と神学校としての長い歴史があります。両大学の源流を辿れば、創設時のランバス先生親子からつながってきたという長い歴史が存在し、それぞれ培ってきた貴重な伝統を次世代の学生に伝えていくことが、我々教員の使命と心得ております。

特に、教員養成を目的とした教育学部では、人間力を養う上においてコミュニケーション能力、協調性等が求められています。そのような意味からも所属大学名に拘ることなく、同じキャンパス内の学生達がお互いを尊重しながら、良い意味で先輩・後輩としての絆を深めることが、将来的に社会においてもつながっていくことになるでしょう。

今後も聖和キャンパスが、キリスト教に基づいた教育理念を根底にもった教育者を育成できることを感謝し、社会貢献ができますようお祈り致します。

(教育学部准教授)

● 2009年度人権教育研究室第1回公開研究会のご案内

と き：6月22日(月)15:15-17:15

ところ：関西学院会館『光の間』

発 題：「死刑と人権」

報告者：トシ・カザマ氏（在米写真家）

司 会：阿部 潔（社会学部教授）

●ランバスチャペルアワーのお知らせ

学部の枠を超えて集まった学生主体のチャペルがランバスチャペルアワーです。

と き：6月23日(火)10:35-11:05

ところ：西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

テーマ：「音楽の喜びと癒し」

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂では、学生音楽団体による恒例のミニコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6月23日(火)関西学院聖歌隊

12時50分から13時20分まで。

●2009年度大学主催春季人権問題講演会のお知らせ

総合テーマ：Culture of Human Rights-人権文化を育む
「キャンパス内における勧誘と信教の自由」

と き：6月25日(木)13:30-15:00

ところ：西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館ホール

講 師：山口貴士氏（弁護士、日本脱カルト協会理事）

●大阪梅田キャンパスチャペル

6月26日(金)18:00-18:20

メッセージ：樋口 進（宗教センター宗教主事）

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会（J O C S）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。